

レスパイト入院のご案内

◎レスパイト入院とは

レスパイトとは、「一時休止」「休息」「息抜き」という意味です。在宅での介護が長くなると、介護者が日々の介護に疲れを感じ、体力、気力の限界を超えてくることがあります。少しの間休憩をとることができればよいのですが、介護はなかなか周囲の方に代わってもらえるものではなく、周りに頼れず抱え込んでしまう方も少なくありません。すなわち、介護ができなくなる前に、介護者に少し休んでいただき、肉体的、精神的な英気を回復していただくために生まれたサービスが「レスパイトケア」、「レスパイト入院」です。

◎ご利用可能な方

レスパイト入院の対象者は、介護保険によるショートステイやデイサービスの利用困難な、医療的管理をされている方となります。

- ①退院後は、ご自宅に帰る方がご利用できます。
- ②主に、褥瘡処置、たん吸引、麻薬の管理、胃ろうによる食事介助、気管切開、点滴、在宅酸素、およびこれらに準ずる医療的行為を受けられている方がご利用できます。
- ③近親者やご友人の冠婚葬祭、介護者の病気、出産、旅行など、家族の事情で介護が困難になった場合でもご利用いただけます。
- ④1回の入院期間は、10日間までです。(連続しての更新はできません) など

◎ご利用の手順

入院を希望される2週間前までに、当院「地域医療連携室」に電話でお申し込みください。日時を決めて、介護者には入院前に当院の担当者などを交えた面接を受けて頂きます。その上で入院の可否を決めさせていただきます。

詳しくは、地域医療連携室までお問合せください。

お問合せ先 くしもと町立病院 地域医療連携室 TEL0735-62-7878

